

NPO法人熊本子ども囲碁普及会

電話：096-288-0005

HP：http://www6.plala.or.jp/kumamoto/

メール：kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

■ ■平成31年 年頭のあいさつ

熊本子ども囲碁便りをご愛読の皆さま、そして、ご協力とご支援をいただいている多くの皆さま、明けましておめでとうございます。皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の子ども囲碁交流大会等では、常時100名を大きく超える子ども達が参加し、大会会場の確保、運営等に嬉しい悲鳴をあげたりしましたが、保護者や世話役の皆さまのご協力により、無事乗り切ることができました。

ところで、子ども達は、囲碁に出会って1、2年で上級位へ進級するなど上達のスピードには、目を見張るものがあります。その子ども達の共通点は、囲碁が大好きで積極的に向き合うこと、そして集中力の凄さです。これは、各教室長のご努力や大会・研修会・研鑽会等への参加機会が増えたことも一因と思えます。

今年の課題は、①囲碁の魅力や楽しさを伝え広めること。②囲碁に興味をもってくれる子ども達を発掘すること。③次の世代を育てることです。

NPO法人熊本子ども囲碁普及会は、今年も、子ども囲碁交流大会等を継続して実施します。交流大会等の運営、囲碁便りの発行等は、皆さまから頂いた貴重な浄財を活用させていただいております。今年も多数の方々のご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます、年頭のあいさついたします。

NPO 法人熊本子ども囲碁普及会理事長 福間喜一郎



指導碁を打つ福間理事長

■ ■内田直也名誉肥後碁聖誕生



11月に開催された第36回肥後碁聖戦で通算7度目のタイトルを獲得した内田直也さんが『名誉肥後碁聖』という称号を獲得されました。名誉肥後碁聖になるためには連続6期か通算7期の肥後碁聖の在位が必要になります。肥後碁聖は肥後本因坊と並ぶ県内のアマチュア棋戦であり、名誉肥後碁聖の獲得者としては、坂口仁寿さんに続き史上2人目です。

内田さんは、熊本子ども囲碁普及会の理事でもあり、忙しい仕事の傍ら交流大会の審判や指導碁を始め、研鑽会での子供たちへの指導でもご活躍頂いています。また、毎回お便りの末項に掲載している棋譜の解説も書いて頂いており、これを楽しみにしている読者も多いのではと思います。

囲碁に出会ったのは小学4年生の頃で、平日は5歳年上のお兄さんと家で遊びながら対局し、土日に父親と一緒に碁会所に行っていたとのこと。

内田さんは、「決勝戦はなんとか執念で勝てた、次は名誉肥後本因坊を目指したい」と話されていますが、その言葉から常に目標に向かって走り続けた人だけが辿り着ける価値ある称号なのだと、改めて実感しました。



指導碁を打つ内田名誉肥後碁聖

アマチュア棋士としても囲碁の普及者としても今後とも、内田さんの益々のご活躍を期待したいと思います。

■ ■ 第 22 回ジュニア本因坊戦九州地区熊本大会・第 27 回熊本子ども囲碁交流大会

11 月 11 日（日）グランメッセ熊本にて第 22 回ジュニア本因坊戦九州地区熊本大会と第 27 回交流大会が開催されました。ジュニア本因坊戦に 11 名・交流大会に 104 名が、出場しました。代表者と全勝者は以下の通りです。

<ジュニア本因坊戦九州地区代表>

米田伊吹（人吉西小 5 年）

※代表の米田君は 3 月 23～24 日に東京都毎日ホールで行われる全国大会に出場します。

<交流大会全勝者>

國松 慶(託麻原小 1 年)	上村英太郎(白山小 3 年)	古田結唯(白川小 2 年)
矢根 楽(尾ノ上小 5 年)	櫻井陽菜(出水南小 3 年)	衛藤さき(月出小 3 年)
西原翠優(砂取小 5 年)	原田大斗(力合小 1 年)	馬場絢子(尾ノ上小 2 年)
寺本智哉(帯山小 4 年)	指田 權(附属小 3 年)	佐土原幸希(北部東小 3 年)
山本浩士朗(奥古閑小 1 年)	樹木悠一(杉上小 1 年)	中川幸貴(画図小 2 年)
田中慈温(尾ノ上小 2 年)		



会場の様子



代表の米田君(左)と準優勝の國松君(右)



上級者たちの真剣勝負

■ ■ 第 23 回 熊本青少年囲碁の集い

12 月 16 日（日）熊本日日新聞社で第 23 回熊本青少年囲碁の集いが開催され 135 名が参加しました。2018 年最後となる大会で、子どもたちが 1 年間の集大成を盤上で競い合いました。

全勝者は以下の通りです。

<全勝者>

國松 聡(託麻原小 4 年)	吉田達哉(東町小 4 年)	五師貫良(帯山小 6 年)
奥村親良(東町小 5 年)	河野櫻之(白川小 3 年)	ツエルメグ・エレデネ(大江小 3 年)
上村一翔(田迎西小 5 年)	太田到磨(健軍東小 5 年)	衛藤さき(月出小 3 年)
小高佑樹(黒髪小 6 年)	指田 權(熊大附属小 3 年)	百田 桜(城山小 5 年)
島崎理生(山ノ内小 6 年)	門出栞奈(白山小 3 年)	門出悠芳(白山小 1 年)
樹木悠一(杉上小 1 年)	高木優佑(杉上小 6 年)	



会場の様子



19 路盤で女子会



初めは誰でも 13 路盤から

■ ■ 第 2 回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会囲碁部門

12月8, 9日に鹿児島にて第2回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会囲碁部門（第33回全九州高等学校囲碁選手権鹿児島大会）が行われました。熊本勢の結果を報告致します。9路盤の部は3位まで、19路盤の部は6位まで表彰されています。

<入賞者>

9路盤の部

男子個人戦 3位/16人 水谷勇斗

（水谷君は3月17日に大阪商業大学で行われる全国大会出場します。）

19路盤の部

女子個人戦 4位/18人 前島 彩乃

男子団体戦 6位/14組 熊本高校 A（宮川天地、佐々木仁、平井聡）

女子団体戦 3位/10組 真和高校（中田明里、今井愛弓、宮本尚実）



■ ■ 学校囲碁指導者講習会

10月28日（日）に東部交流センターにて水間俊文七段（日本棋院）をお招きし、第4回学校囲碁指導者講習会が開催されました。この講習会は、日本棋院が囲碁を通じ、児童・生徒の知的好奇心の喚起と思考力・集中力を養い生きる力を育むため、学校教育の中に囲碁を普及する活動の一つとして行っているものです。学校関係者を含め30名ほどの参加がありました。

中国から日本に伝わった囲碁は、古くから教養として、『琴棋書画』<琴（音楽）棋（囲碁）、書（書道）画（絵）>の中の一つとして子どもの頃から習わせていたそうです。現在は、東大・京大など囲碁の単位を認定する大学もあり、小学校・保育園・幼稚園・学童保育などでも囲碁の学習活動を取り入れているそうです。指導では、教えるというより育てる方向で、子どもたちが自発的に学び、前向きに取り組めるような指導をするようにとお話がありました。ルール説明の後には、囲碁初心者の方と水間七段による実践練習がありました。

最後の質問タイムでは、高校生の指導法や、やる気の出る対局カードのつけ方、負けて泣いている子どもの対処法などいろいろな質問が出て大変盛り上がりしました。

囲碁は礼儀作法や思考力、集中力、コミュニケーション能力、物事を俯瞰的に考えて整理する力をつけることや自己肯定感を持たせることまでできます。ここには学校教育が目指しているものが詰まっています。囲碁を学ぶことで子どもの教育に繋がることが実感できました。当日の爽やかな秋晴れのように清々しく充実した気持ちになれた講習会でした。

清家大誠の母（必由館高校教師）



講習会の様子



水間先生(左)と受講者(右)

■ ■ 第 3 回 SYSKEN 親睦囲碁大会

11 月 13 日に株式会社 SYSKEN で第 3 回 SYSKEN 親睦囲碁大会が開催されました。このイベントは SYSKEN 社内の囲碁愛好家が集まり、年に 1 回開催されているイベントであり、昨年は坂口仁寿アマによる多面打ちによる指導碁が行われたとのことです。さて今年は何をやるかということで、SYSKEN 社の担当者と昨年囲碁道具を貸し出していた熊本西囲碁教室の板井先生とで打ち合わせを行った際に、「社員と教室の子どもたちとの囲碁交流をしては面白いのでは？」というアイデアが生まれ、今回の親睦囲碁大会が開催されることになりました。

当日は、熊本西囲碁教室に通う子供たちを中心とした子供 13 人、SYSKEN の社員 7 人を混合で 4 チームに分けて、団体戦が行われました。また、囲碁を知らない社員に対する板井先生の入門教室も行われ、12 人の社員が楽しく参加しました。

子ども達はいつもと違った夜の囲碁大会で大人との対局に盛り上がり、お弁当やたくさんの賞品や参加賞をもらって、素敵な思い出になっていました。企画および運営頂いた SYSKEN 社にはとても感謝しております。今後もこのような囲碁を通じた交流ができれば素晴らしいと感じるイベントでした。



■ ■ ルンビニー幼稚園 作品展バザーでの囲碁教室

ルンビニー幼稚園のバザーにて囲碁教室を開催しました。幼稚園のバザーという事で、初心者向けの囲碁教室を 4 時間にわたり実施しましたが、入れ替わりでたくさんの方が来てくれました。

囲碁は初めてという子も保護者と一緒に楽しんでいましたよ。そして、幼稚園の頃に囲碁を打っていた卒園生もたくさん来てくれました。卒園しても囲碁を楽しみに来てくれるという事は、囲碁に楽しい思い出がたくさんあるという事だと思います。これはとてもステキな事ですね。

和太鼓教室おんがくの森 おやこ囲碁交流会 子育てサークルおんがくの森 代表坂本新吾



■ ■ 2019 年 囲碁大会等予定

※ 2019/1/25 現時点の予定です。変更になることもありますのでご注意ください。詳細についてはＨＰでお知らせいたします

月	日	曜 日	行事名	主催	会場等
2	3	日	第 66 回肥後本因坊戦(熊本市予選)	熊日新聞社	熊日(世安)
2	17	日	全日本こども囲碁チャンピオン戦熊本 地区予選	熊本子ども囲碁普及会	グランメッセ
〃	〃	〃	第 28 回熊本子ども囲碁交流大会	〃	〃
3	3	日	第 34 回RKK杯争奪戦	RKK	日本棋院県本部
4	14	日	第 29 回熊本子ども囲碁交流大会	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センタ ー(予定)
〃	〃	〃	TOTO杯ジュニア囲碁大会県予選	〃	〃
4	21	日	第 68 回祐徳本因坊県予選	西日本新聞社	日本棋院県本部
4	28	日	第 40 回少年少女囲碁大会県予選	熊日新聞社	熊日(世安)
4	〃	〃	段級位認定戦	〃	〃
6	2	日	小中学校囲碁団体予選	熊本子ども囲碁普及会	東部交流センター (予定)
7	21	日	第 30 回熊本子ども囲碁交流大会	熊本子ども囲碁普及会	東部交流センター (予定)
8	4	日	第 7 回RKK少年少女囲碁将棋大会	RKK	パレア
10	20	日	吉備真備杯こども棋聖戦県予選 午前	熊本子ども囲碁普及会	東部交流センター (予定)
〃	〃	〃	学校囲碁指導者講習会 午後	〃	〃
11	10	日	第 37 回肥後碁聖戦予選	熊日新聞社	日本棋院県本部
11	24	日	第 31 回熊本子ども囲碁交流大会	熊本子ども囲碁普及会	グランメッセ 2F (予定)
〃	〃	〃	ジュニア本因坊戦熊本地区予選	〃	〃
12	15	〃	第 24 回熊日青少年囲碁の集い	熊日新聞社	熊日(世安)

■ ■ 囲碁サミット 2018 in 鹿島

新年あけましておめでとうございます。囲碁にゆかりのある全国の自治体を中心に一堂に会する囲碁サミットのパネラーとして参加しました。11月22日、鹿島市で開催された今回のサミットの主要テーマは「日本の未来 子どもたちの明日 囲碁とともに」です。子どもたちの命をどう守るかという自治体の悩み課題に対し、囲碁がどう関わられるかという命題です。

昨今、社会問題となっているいじめや自殺、不登校などを始め全国の中高生のネット依存は93万人と言われています。1日6時間以上もスマホやパソコンとにらめっっしているのです。外来受診の9割がバーチャルなゲームです。

これに対し囲碁には様々な効用があります。相手の打つ手によって答えが変わる為、一手一手相手の立場で考えます。その為に相手の気持ちを慮ることになります。各パネラーからも不登校の子が学校に通い始めた等好事例が数多く発表されました。

囲碁が普及することで子どもたちの命を育むということを再認識した一日でした。



パネラーとして熱弁する江藤理事

熊本子ども囲碁普及会理事 江藤 茂

■ ■ お知らせ

全日本こども囲碁チャンピオン戦熊本地区予選

日時：2月17日（日）9:30～12:00（受付：9:00～）

場所：グランメッセ

参加費：500円（弁当なし）

申込先：各教室、一般の方は事務局まで

申込期限：2月10日（日）17:00

第7回にんじんの里交流囲碁大会

日時：3月24日（日）8:30～16:00

場所：菊陽町杉並木公園管理センター

参加費：1800円（団体戦、個人戦、弁当お茶込）

申込先：菊陽町囲碁振興会事務局

TEL：090-8419-6329（西嶋）

※詳細は、決定次第ホームページに掲載します。

第28回熊本子ども囲碁交流大会

日時：2月17日（日）9:30～12:00（受付：9:00～）

場所：グランメッセ

参加費：500円（弁当なし）

申込先：各教室、一般の方は事務局まで

申込期限：2月10日（日）17:00

※お知らせは、ホームページにも公開しているので、ご確認ください。

ホームページでは、本誌およびバックナンバーもカラーで見ることができます。

アクセスは、「熊本子ども囲碁普及会」で検索してください。

（URL：<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>）

<編集後記>

史上最年少10歳のプロ棋士が誕生することが、新春の全国ニュースで話題になっていました。彼女は日本棋院で今回新たに導入された英才特別採用枠により4月1日付でプロ棋士になります。父がプロ棋士で母が元囲碁インストラクターという囲碁が強い方にはとても恵まれた環境ではありましたが、それだけでは今回の結果を得ることはできなかったと思います。

彼女は「囲碁は、頑張れば10歳でもプロレベルの強さを手に入れることができる」ということを証明してくれました。保護者や会員の方のご協力もあり、熊本は子供たちが囲碁を楽しむ環境としては全国有数の環境になっていると思います。この環境が益々成長し、そこに子供たちの囲碁への情熱がマッチすると、次は熊本から最年少プロ棋士が誕生するかもですね。（上村）

■ ■ 会員一覧

主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますようお願い申し上げます。

<法人会員>

井筒屋化学産業（株）・熊本電気鉄道（株）・（株）セーフティガード・ルンビニー幼稚園・
（株）熊本放送 R K K カルチャーセンター・（有）草野企画・広瀬ヴァイオリンスクール・（株）芦田・

<個人会員>

長田幸基・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・川口雄一・田口信夫・風口英利・徳尾芳道・徳尾幸子・
上野剛彦・奥村拓司・新道哲也・下地明友・下地君代・鶴山繁實・石塚正司・駒崎照雄・松尾孝・
八塚敬子・竹屋純子・河原田隆・田坂照夫・坂田祇彦・江富佑子・毛利秀士・坂口信春・坂口仁寿・
坂田敏昭・定永道明・安田節爾・奥園惣幸・大河内俊子・ジャイルス仁美・志垣裕二・池田篤郎・中拂達・
野崎照・倉田千佳子・寺本博明・藤川雅朗・藤崎幸次郎・宮本典明・瀬口良三郎・福間喜一郎・宮川秀樹・
佐村雄二・西山浩介・西山育子・古家守・鎌田聡・岩本俊雄・安川俊文・松岡俊夫・里見恭輔・
里見慶子・里見知早子・里見亜早子・里見亜衣子・野村英生・副島慎一郎・片岡不可止・市来信子・
森俊博・中野昭二・永野昭人・平山博子・重野由紀・磯谷重和（敬称略）

■ ■ 各地の教室・・・（アイウエオ順）

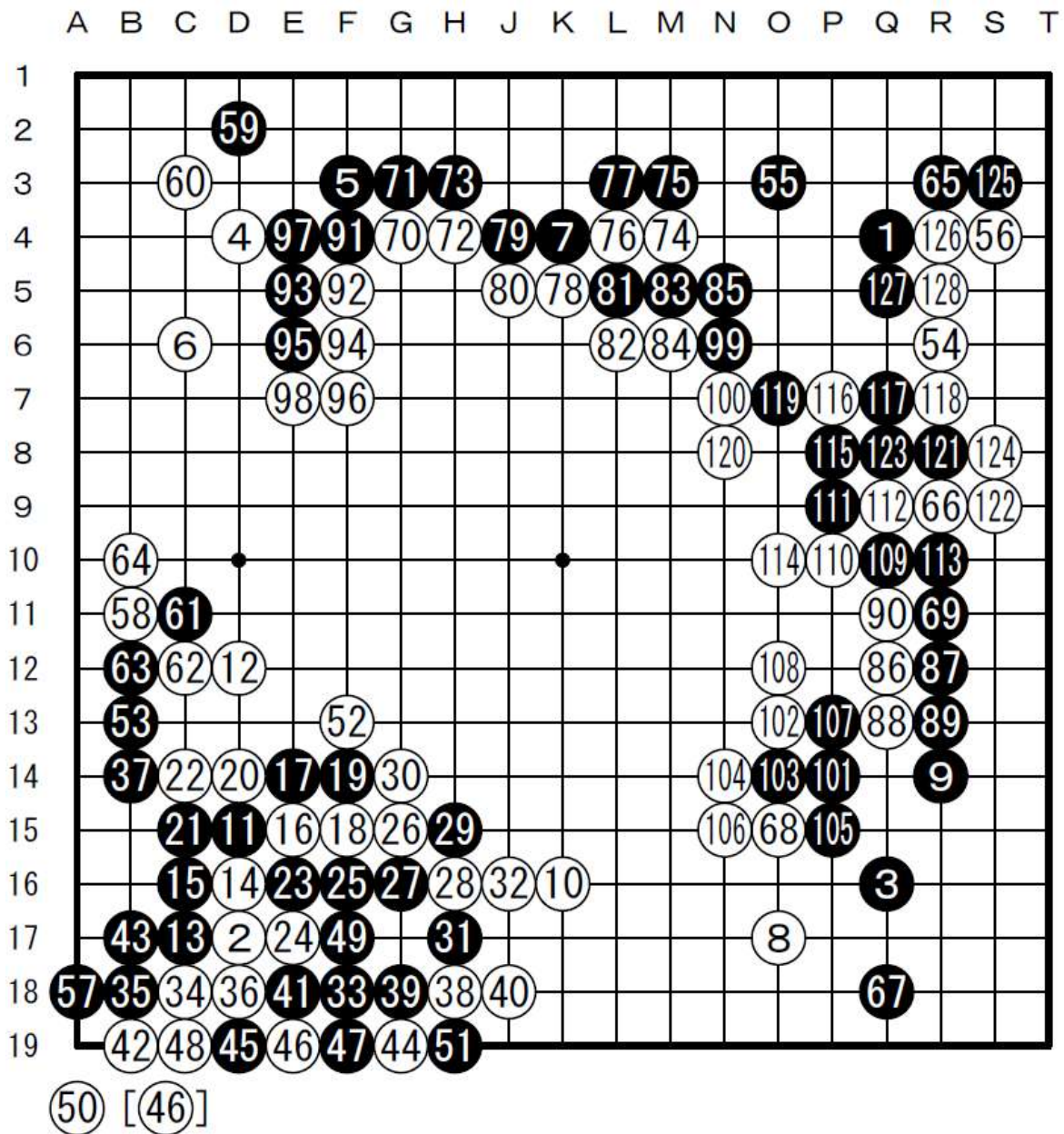
- R K K カルチャーセンター 子ども囲碁講座 （熊本市東区長嶺 096-383-3900）
- 囲碁サロン三連星☆ （熊本市中央区渡鹿 070-5819-8216）
- 一新こども囲碁教室 （熊本市中央区新町 096-352-7639）
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731）
- 上通子ども囲碁教室 （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005）
- 京塚子ども囲碁教室 （熊本市東区京塚 096-383-5492）
- 熊本母と子の囲碁教室 （熊本市東区下江津 096-370-2263）
- 熊本西囲碁教室 （熊本市西区城山大塘 090-6779-5250）
- おやこ囲碁交流会 （熊本市南区出仲間 080-3376-0407）
- 佐土原子ども教室 （熊本市東区佐土原 096-367-1707）
- 日本棋院玉名支部教室 （玉名市岩崎 0968-74-4968 ）
- 日本棋院人吉球磨支部教室 （人吉市城本町 0966-28-3111）
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」 （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）
- 松尾東子ども囲碁教室 （熊本市西区上松尾 096-329-6951）
- 城南こども囲碁教室 （熊本市南区城南町阿高 779-14 0964-27-7505）

■ ■ 棋譜

第6回RKK少年少女囲碁将棋大会決勝

対局日：2018年8月5日 結果：白勝ち

黒番：米田伊吹（人吉西小5年） 白番：白番 廣末直大（帯山中2年）



第6回RKK少年少女囲碁将棋大会の決勝譜。米田君は2回目の決勝進出で、前回苦杯をなめているので今回は気合い十分で対局に臨む。対する廣末君は最近抜群の成績をおさめている実力者で米田君を迎え撃つ。

序盤、黒13のツケに対する白14は悪手で黒17と2段バネされては白の形が苦しい。

白14では白34のハネで問題なかった。黒は19で22のカケツギでも十分だが、気合いで19に押す。対する白も20のキリから22と押さえこみのつびきならない戦いに突入した。黒は23で26と二目の頭をハネたい所だが白36と下がられると難解になるので自重したもの。白も24と捨て石作戦で打ち進め52まで一段落。白の厚みと黒の実利のわかれとなった。白54から布石のやり直しで白はじわじわと黒地を削減し、黒は地合いで逃げ切りを図るが、白74に対する黒75が敗着。ここはK6とトビ、白74の石を攻めながら中央の厚みを消したかった。白76から80と止められては中央が大きく、その後黒は奮闘したが及ばなかった。

肥後本因坊 内田直也（NPO法人熊本子ども囲碁普及会理事）